



# 難波っ子

令和3年度11月号  
尼崎市立難波小学校  
校長 難波佳代子

## 「人と合わせる・音楽に合わせる・心を合わせる」

先日、気温も下がり風のきつい中ではありましたが、体育参観を行いました。たくさんの方に足を運んでいただいたことに感謝いたします。子どもたちも今年度初めて保護者の皆さんに授業の様子を見てもらえることに喜びを感じ、笑顔いっぱいでした。感染拡大防止のため、体育の授業には制限があり、呼気の荒くなるような学習は控えていることより、子どもたちの体力低下が心配されています。そんな中で体育参観に向けて学年で同じ目標に向かって心を合わせて一生懸命練習してきました。「人と合わせる・音楽に合わせる・心を合わせる」を合言葉にみんなで創り上げていく楽しさとやりがいを感じながら練習、そして参観をやり遂げました。学年ごとに振り返ってみます。

### 1年生・・・「スマイル1年生」

フリンジを腕に付けて手足を大きく動かし、愛くるしい振り付けで楽しそうに踊っている子どもたちは本当にかわいかったです。小学校初めての参観が体育参観でうれしそうな顔。6年間スマイルで学校生活を送ってほしいです。

### 2年生・・・「なにわ獅子の舞」

コロナ禍で音楽の授業を工夫し鳴子を使ってリズム打ちを行っていました。力強い体の動きに合わせて音楽で学んだリズム打ちの成果を発揮し、そろった鳴子の音が秋の空にさわやかに響きました。創作ダンスは、子どもたちの豊かな感性を表現できていました。

### 3年生・・・「Mela!」

テンポの速い曲・多彩な振り付け・旗の絡まり、初めは苦戦していて心配しましたが、子どもたちは自主的に練習するなど意欲的に取り組み、しっかり覚えて楽しんで踊ることができました。3年の底力と成長を感じました。子どもの可能性は無限です。

### 4年生・・・「しぶくキメます エイサー2021」

ゆっくりと流れる曲に合わせて体をひねる・しゃがむ・跳ぶ・回転する動きを1つ1つ大きく魂を込めて踊る姿がたくましかったです。パーランクーのそろった響き渡る音から、よく聞きよく考え繰り返し練習してきた成果が伺え、全員の心が一つになっていました。

### 5年生・・・「難波 SO-RAN 2021」

基本の踊りにアレンジを加え2021年難波小5年のソーラン節になりました。法被を使い全員が呼吸を合わせ体全体で表現した波は、大海原の雄大さと厳しさを伝えていました。友達と心を合わせて一隻の船を力強く漕ぐことの楽しさを感じているようでした。

### 6年生・・・「群青」

布の大旗をダイナミックに振るのは、ものすごく力が必要で手に豆を作りながらも弱音を吐かず練習を繰り返していました。静と動・息の合った動き・迫力に「さすが最高学年」と感動しました。高学年の2年間がコロナ禍で学校生活が制限・中止・縮小となっている6年生。そんな中でも、今できることに前向きに取り組み、「心も体も大きく成長した」と感じました。1年から5年の下級生全員の拍手が、「手本となる素晴らしい6年生だ。」と伝えていました。小学校生活も残り半年、「お互いを認め合いながら何事にも一生懸命取り組む姿」を在校生に伝えていってほしいです。

体育参観で子どもたちは多くのことを学び、身につけ成長しました。ただ、ここで止まってはいけません。行事に向けての取り組みで学んだことをこれからの学習や学校生活に活かしてこそ、本当の成長です。ご家庭でも励ましと支援をよろしくお願いします。